

平成27年度 印西市立原山中学校 全国学力・学習状況調査の分析

印西市立原山中学校
校長 関根 寿典

国語

国語 A(主として知識)の本校の平均正答率は,全国平均を上回りました。また,国語 B(主として活用)の本校の平均正答率は全国平均とほぼ一致しました。

国語 A では「聞くこと, 話すこと」, 「書くこと」, 「読むこと」, 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の4領域の正答率は70～80%で, 全ての領域で全国平均を上回りました。「雲」に対する適語「たなびく」を選ぶ設問で, 本校は全国平均を大きく上回り, 適切に語句を選択できました。

国語 B では「聞くこと, 話すこと」, 「書くこと」, 「読むこと」の3領域のうち「書くこと」, 「読むこと」が全国平均を少し下回りました。「情報に関連させて読む」では, グラフや文章などの3つの資料から2つの資料を根拠に, 80字から120字で論述する設問でしたが, 正答率が全国平均を下回りました。他方, 「文学的文章を読む」の「最後の文章があった方がよいか, ない方がよいか」を50字から80字で論述する設問では, 自分の考えを自由に記述できたためもあり, こちらは全国平均を上回りました。「記述式」の問題は入試等でも重視されています。スピーチのように自分の言葉で表現することはもちろん, グラフなどさまざまな資料を読み取る力を伸ばすとよいでしょう。

数学

数学 A(主として知識)の本校の平均正答率は,全国平均よりやや低い数値です。一方,数学 B(主として活用)の本校の平均正答率は,全国平均を上回りました。

数学 A の「数と式」, 「図形」, 「関数」, 「資料の活用」の各領域における本校の正答率は,5割から6割です。このうち「図形」は全国平均を上回りました。「空間図形」の設問がよくできています。しかし,「資料の活用」は低い正答率です。「中央値」や「度数分布」など,1年生のときに学習した内容を忘れてしまっているようです。確実に復習する必要があるでしょう。

数学 B でも,「図形」,「資料の活用」が全国平均を上回っています。数学 A で不振だった「資料の活用」について,「情報の適切な選択と判断・落とし物調査」の設問では,正答率が高いという結果が出ました。グラフをもとに説明するという出題でしたが,比較的自由に記述するができたこともよかったかもしれません。

他方,「数と式」の設問で,正答率が低い問題が見られたのは残念でした。数列の規則性を見いだせば容易に解ける設問です。「～は, …になる」という表現のしぼりがあったことも手伝って正解が少なかったと思われます。数学については数多くの問題を解き,さまざまなパターンの問題に対応できる力を身につけてください。

理科

理科については,4つの領域とも全国平均を下回りました。但し「化学的領域」,「生物的領域」については全国平均に近い数値です。今回よくできた問題は「魚のえらぶたの開閉回数と水温の関係」の設問で,「生物的分野」の出題でした。

他方「物理的領域」,「地学的領域」が弱点であると言えます。今回大きく正答率が落ち込んだ問題は「気象」についての設問で,具体的には「天気図から風向を読み取り,風向計の正しい向きを答える」問題でした。「風向計が風上を指す」ことを忘れて,風下を指しているものを選んだ生徒が多かったようです。「物理的領域」,「地学的領域」に限らず,理科については復習を確実に行って,少しでも実力がつくように学習を進めましょう。

※裏面に平成27年度全国学力・学習状況調査結果千葉県平均と全国平均を掲載しています。

平成27年度全国学力・学習状況調査結果

平成27年度全国学力・学習状況調査結果 平成27年4月21日実施

	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	理科
千葉県平均	76.0	65.7	63.4	41.6	52.0
全国平均	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

数字は平均正答率

国語 A：主として知識 国語 B：主として活用 数学 A：主として知識 数学 B：主として活用

国語 A

	領域①	領域②	領域③	領域④	観点②	観点③	観点④	観点⑤	選択式	短答式
千葉県平均	79.9	74.1	87.0	72.8	79.9	74.1	87.0	72.8	75.9	76.4
全国平均	79.7	73.6	86.1	72.9	79.7	73.6	86.1	75.6	72.9	76.7

国語 B

	領域①	領域②	領域③	観点①	観点②	観点③	観点④	選択式	記述式
千葉県平均	71.6	35.8	62.7	35.8	71.6	35.8	62.7	80.6	35.8
全国平均	72.2	36.7	62.6	36.7	72.2	36.7	62.6	80.3	36.7

国語 注) 領域①：聞くこと、話すこと 領域②：書くこと 領域③：読むこと
 領域④：伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
 観点①は関心意欲態度 観点②：話す・書く能力 観点③：書く能力
 観点④：読む能力 観点⑤：言語についての知識理解 国語 Bは領域④の該当設問なし

数学 A

	領域①	領域②	領域③	領域④	観点③	観点④	選択式	短答式
千葉県平均	67.4	62.4	59.8	61.0	63.9	62.9	63.8	62.8
全国平均	67.7	63.4	61.7	63.0	65.0	63.9	64.6	64.2

数学 B

	領域①	領域②	領域③	領域④	観点②	観点③	選択式	短答式	記述式
千葉県平均	62.8	39.2	31.1	30.4	43.0	32.5	49.2	46.8	34.3
全国平均	63.2	39.0	30.7	31.2	42.8	34.2	47.9	47.4	34.8

数学 注) 領域①：数と式 領域②：図形 領域③：関数 領域④：資料の活用
 観点①：関心・意欲・態度 ②：数学的な見方や考え方 観点③：数学的な技能
 観点④：知識・理解

理科

理科	領域①	領域②	領域③	領域④	観点②	観点③	観点④	選択式	短答式	記述式
千葉県平均	47.6	54.7	61.7	46.3	47.8	45.4	69.7	52.7	60.3	43.0
全国平均	48.9	56.2	62.2	46.4	48.8	46.8	70.6	53.1	61.6	45.8

理科 注) 領域①：物理的領域 領域②：化学的領域 領域③：生物的領域
 領域④：地学的領域 観点①：関心・意欲・態度 観点②：科学的な思考・表現
 観点③：観察・実験の技能 観点④：知識・理解